

### 第3回 これからの図書館を考える市民ワークショップ 実施報告

- 開催日時：令和6年1月27日（土） 15:00～17:10
- 開催場所：商工観光センター 4階展示交流室
- 参加者：31名（うち司書2名）10代～80代（男性10名、女性21名）
- 傍聴者：7名
- 内容：～これからの図書館についてみんなで考えよう～  
テーマ：「こんな全市域サービスしてほしい！」
  - 前回の振り返り
  - 舞鶴市3分館現状とこれからの分館像について（図書館司書）
  - 他地域の全市域サービスについて（図書館司書）
  - グループワーク 全市域をおおう図書館サービスを話し合おう
- 図書館再編アドバイザー：常世田 良氏（舞鶴市図書館協議会副会長）
- ファシリテーター：谷口 知弘氏（福知山公立大学 地域経営学部 教授）
- 舞鶴市3分館現状とこれからの分館像についての説明を聞いて  
【参加者からの質問及び回答】  
※回答は、図書館司書より。（会場でお答えできなかった分も含む。）

Q. 分館のデータ未入力の本を入力するのはどうするのか？ボランティアがするのか？  
A. 分館の本については、まずデータ化する本の選書から取り組みを始め、データ化については今後検討していく。

Q. 分館の定義って何だろう？本の数？司書の在？無？  
A. 図書館法では、図書館の設置について謳われているが、明確な定義はない。また、舞鶴市図書館条例で、3分館の設置を定めている。

Q. 分館は本を読む場所？orくつろぐ場所？  
A. 分館の規模や特色によって異なるが、これからの舞鶴の分館については、皆様のご意見等も参考に、よりよいものができればと考えている。

Q. 南公民館建て直し？  
A. 現在のところその予定はありません。

Q. 分館になったらスペースはこのまま？  
A. 既存の3分館については、現在のスペースの中でサービスをアップさせていくが、新しい分館については、今後検討していく。

Q. 中央図書館にフリースクール要素入れられないか。  
A. 図書館の『サードプレイス（自宅でも学校でも職場でもない居心地のいい場所）』として活用例が増えてきている。今後、具体的なサービスについて検討していきたいと考えている。

- Q. 本の巡回について、データベースをもとにされていると思うがどんなイメージか。  
A. 中央館から何冊かの本を何セットか作り、定期的に分館に回していく。そのことにより、分館でも新しい本に出会っていただきたい。

Q. 分館に司書を何人配置する予定？

- A. 司書の配置については、今後十分に検討していく。

Q. 分館予定の地区、現在利用されている方の希望されていること。生の声は？  
(本の巡回やコミュニティ利用について等)

- A. 現在のところ、本の貸出や返却、予約や新聞の閲覧等の基本的なサービスの他に具体的なサービスの希望はお伺いしていないが、本の巡回については全域サービスの説明とあわせてお話ししている。

Q. ネットワークで繋いだら課題は解決する？

- A. ネットワークが繋がれば、バーコードでの管理が出来るようになるため、どこで借りても返しても、どこで予約して受け取ってもらっても良くなるが、ネットワークを繋ぐだけでなく、本を流通させる必要があるため、物流ネットワークも揃うと便利になると考えている。

Q. 分館の閉館時間が早い。仕事している人、子どものお迎えのあと。

- A. 皆さんの利便性をどのようにしていくか、課題の一つだと考えている。

#### 【報告を聞いての参加者の気づき】

- ・分館の現在の状況を初めて知った。
- ・分館の管理が公民館任せだったことがビックリ！！
- ・東西図書館と分館との繋がりが無いということに驚いています。
- ・作業量と図書館員のバランス？
- ・司書さんが少なすぎるのでは。
- ・正規職員司書の人数が少ないのでは。
- ・ボランティアさんができる事を図書館に伝えてもらう。
- ・3分館の現状の報告を聞いて、地域に根ざした利用がされていることがわかった。今の分館の方法を変えるだけで解決するのでは。
- ・ボランティアの(司書でなくても)利用がもっと↑↑雰囲気の良い部分のお手伝い。
- ・東西図書館とも蔵書がかさなっていて利用の少ない本が場所をとって収蔵が困る。
- ・東西図書館では…居場所的な利用が多い
  - 学生＝勉強、高齢者＝新聞や雑誌をみている
- ・分館がちゃんと機能してくれればよい。
- ・必要な本を中央図書館から分館に回していく。
- ・図書館の本を分館にも回していけばよい。
- ・分館の利用について
  - ・現在でもできることを中央図書館が出来るまで待つことなくやる
  - ・データ化、ネットワーク化
  - ・どこで借りたものも分館で返却できるようにする
  - ・分館へ図書館司書の配置
- ・新刊の配架→中央図書館との本の循環を。分館にも新鮮な本を！
- ・分館予定のところ
  - ・地域のよさ、新鮮野菜の販売あわせてなどあれば
  - ・分館のカラーがあれば

- ・コミュニティイベント
- ・新しいアイデア
- ・分館の職員がされるなら、本来の職務以外のことが増えると負担です。中央図書館なら多くおられていろいろできそうだが。笑顔でゆったりと。
- ・加佐分館しか利用できない人にとっては、今の状態でもよいところがある。
- ・希望した時間に送迎するシステムがあればいいな。
- ・いこいの場、スペースの確保。
- ・どの分館からもいつでもリモートで相談できるといい。
- ・市民にもっと興味をもってもらわないと。ハコモノだけ作っても今までのハコモノと同じになってしまう。

➤ グループワークで出た意見（全市域をおおう図書館サービスを話し合おう）

	今の問題	これからのサービス
ネット ワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず市所蔵の本すべてを検索できるようにしないと。有効活用できていない。もったいない</li> <li>・データベース&amp;ネットワーク化できていない</li> <li>・どこでも返却できるようになっていないこと</li> <li>・&lt;今でも出来ること&gt;分館でもどこで借りたものでも、返却できるようにする</li> <li>・&lt;中央館ができるのを待つまでもなく出来ること&gt;①データ化②ネットワークでつなぐ→中央館システムへの移行もスムーズ</li> <li>・今のままでネットワークを充実したほうが良いのではないか</li> <li>・分館の本のデータ化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールでレファレンス。仕事が終わった夜間に、専門的な相談ができる</li> <li>・ZOOM等を利用して、遠隔地でのレファレンスができる→分館と本館サービスの差を埋める(但し、デジタルできる人用)</li> <li>・司書の方と分館から画面を通じて本の相談、貸出注文ができる</li> <li>・図書館の人と気軽にメールで相談(本を探す、提案のため)の窓口を公開してもらう</li> <li>・ネットワーク環境</li> <li>・貸出カードの統一</li> <li>・受け取れる場所を増やす！！</li> <li>・どの分館でも本を返すことができる</li> <li>・共通蔵書化してやる方がよい</li> <li>・分館含めデータベース化→ネットワーク作り(今すぐ着手できる)</li> <li>・データベース等、本の良さ</li> <li>・専門のデータベースがあれば、検索できることも増える</li> </ul>
分館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は分室が機能していない。もう少し全市の方が利用しやすいようにした方がよいと思う。せめて、全館共通で管理は早急にしてほしい</li> <li>・中央図書館が出来ると今ある分室分館はなくなりませんか？</li> <li>・3つの分館と東西本館が連携していない</li> <li>・分館との連絡が未整備</li> <li>・図書館条例の設置目的を分館は果たしていないし、東図書館・西図書館も指導していない。条例の望んだとおりの運営を！</li> <li>・分館といつつ、図書館をなしていない</li> <li>・分館=蛇口だとすると、舞鶴は能登の断水状態ですね</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分館は建物でなくてもいいのでは。とくしまるみたいに、○曜の○時に行くよー</li> <li>・開架スペースの確保。計画では1万冊といわれているが、東図書館程度のスペース、配架を！</li> <li>・分館も水道の蛇口だけでなく「いこいの場」「子どもたちも遊べたりする場と兼ねてのたまり場」に→綾部図書館の例を</li> <li>・身近に利用できる場所を、子どもも歩いていけるようなところへの配置を！</li> <li>・分館もいつまでもつのか？</li> <li>・加佐分館に37冊の新刊書を確保する意味はうすい</li> </ul>

BM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動車を利用する人達がどれくらいいるか？時間が決められた場合、出て来られる人達が、その時間利用できるのか？</li> <li>・自動車図書館の貸出。田原市立図書館（次の大きさの図書館）</li> <li>・塩尻市立図書館(市内に本館と 8 つの分館)子育て支援の本。2 台の車で 11 の地域のステーションと幼稚園や施設を巡回している(月 1 回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BM の各地の滞在時間は？BM 運転手の確保は？</li> <li>・職場の昼休みに図書バスを届ける。施設・病院等にも</li> <li>・図書館バス巡回を、要望に応じて各地区に細かく走らせる</li> <li>・自動車図書館が必要！！</li> <li>・自動車図書館の来る日は何かイベントがあると良い</li> <li>・町内規模で来てもらえるといいな！</li> <li>・移動式図書館の充実</li> </ul>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くないと利用しづらい。分室、移動バスで補う</li> <li>・足がないと図書館まで行けない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスを走らせる</li> <li>・地形、環境補うには、バス必要</li> <li>・図書館に行くならバス定期割引等（例：高齢者、子ども＋親は無料）</li> </ul>
施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開架式スペースが狭い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今どき、ハコモノだけでは恥ずかしいので、こぢんまりした物が良いなと思う</li> <li>・たくさんの人が立ち寄りたくなる魅力ある場所に！</li> <li>・現在の建設用地の上に、何をつくるのかの議論をしてほしい（現行の図書館より大きな箱作りの話にとどまらないように）</li> <li>・複合的に人の集まる場所</li> <li>・出会いの場所になってほしい</li> <li>・コンビニ、ATM などを入れる</li> <li>・お茶できる場が必要</li> <li>・オシャレな</li> <li>・開架式スペースを広げる</li> <li>・キッズスペース。子どもの遊び場</li> </ul>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども用の本と大人用の本が同じ場においてある</li> <li>・専門書をたくさん。入門書からの脱却</li> <li>・専門書の増冊</li> </ul>
利用者 年齢層	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が平等に利用できていない</li> <li>・30～40 代が行きたいと思う気持ちがない</li> <li>・若い人の利用が少ない</li> <li>・現役世代の仕事時間と図書館開館時間が被っている</li> <li>・働き盛り世代は自分のためには使っていない</li> <li>・年齢だけで働き盛りと定義していないか？</li> <li>・働いている 30 代、40 代が仕事が終わった時刻には、コンビニしか開いていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30 代、40 代、心が豊かになるように読書してほしい</li> <li>・若い人が興味を持てるイベントを開催する（図書館を身近に感じてもらう）</li> </ul>
運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅い時間まで開けるということだけではないかもしれない</li> <li>・現状、高齢の方も開館時間早くしてほしいのでは？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS 等で情報は得られるので満足してしまうので、もっと深いところ、多面的な知識を得るための図書館サービスを</li> <li>・開館時間の延長</li> <li>・利用時間の延長</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事を持つ子育て中のお母さんが利用しづらい（時間的に）</li> <li>・月 1 回夜間開館を試験運営してみて、利用可能になるのかテスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館でフリーマーケットなど（今まで利用してきていない人にまずは図書館を知ってもらう手段として）を開いて、足を運んでもらう</li> <li>・感想文ポストを充実させて、一冊一冊の楽しさを読んだ人が気軽に投稿できるカラクリ（#ハッシュタグ）</li> <li>・問題発見のための利用促進をしてほしい</li> <li>・足がない人のためのサービスを…</li> <li>・小学校との連携をしてください（学校図書室、休み時間少なくて行けない）→ブックトークで紹介してもらった本を、学校で借りれないので、図書館まで行かなければならない</li> </ul>
広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の活用の仕方の良さを知らない</li> <li>・図書館だよりを持ち帰る人が少ない</li> <li>・図書館司書のレファレンス機能の周知ができていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の使いやすさ、ここで解決できるという体験ができればよい</li> <li>・図書館を利用してうまくいった実体験をもっと広報する</li> <li>・図書館をインターネットなどを利用して宣伝する</li> <li>・各図書館や大学、学校とつながっていて、借りれる、貸出できるということを広報、認知してもらう。専門書など</li> <li>・図書館が情報収集の場と認識してもらう必要がある</li> <li>・レファレンスサービスの認知</li> <li>・利用者の声等の欄があると、図書館だよりもよく読んでもらえるかな</li> <li>・子どもたちに図書館のことをもっとアピールを！</li> </ul>
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの利用がうまくできていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館運営にボランティアを募集してはどうか？人員に余裕が生まれると思う</li> <li>・ボランティアに人に、何かを売るとかしてお金をかせぐ（本を買うため）。本を買う金をかせぐ！</li> <li>・ボランティアとの協力</li> <li>・託児ボランティア</li> <li>・絵本の読み聞かせなどをしてくれる時間帯を設ける</li> </ul>
司書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司書が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司書さんがもっと増えれば気持ちよく働けるようになると思う</li> <li>・司書の能力。コンシェルジュ能力のup</li> <li>・司書の方に様々な課題解決に関わってもらう</li> <li>・司書さんを活用しよう！！</li> <li>・司書の人数を増やす</li> </ul>
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所としての実績がカウントされていない</li> <li>・利用しない人は図書館の存在すら気づいていない</li> <li>・いろいろ使いにくい…。立地？サービス？時間？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅れている分、新しいことを素直に学べばよいと思う。うまくいっている所を真似していればよいと思う</li> <li>・上手に運営している自治体の方法をパクルことも不十分さを補う方法だと思う</li> <li>・子どもが行きやすい環境をつくってください</li> <li>・お金も人もつけてほしい</li> <li>・舞鶴にも“まちライブラリー”を。福知山に1つ？綾部に</li> </ul>

5つ？

- ・舞鶴は今、図書館づくりに頭を悩ませている。このように学習会をすることが本当に大切だと思います。福知山や綾部も歩み始めていると思う。舞鶴にも話をしに来てください
- ・今、図書館の問題が大問題になっている舞鶴です。今日みなさんの話を聞いて余計に思いました。今日出されている計画を、ぜひ舞鶴でも実践してくださいと強く思える、今日の勉強会でした
- ・ここで話し合うことが活かされるように！
- ・議員の関心が薄い。市民の声を聴いて反映してほしい
- ・図書館同士の連携をするための車と人
- ・舞鶴の図書館も当たり前になろう！！

### <ワークショップの様子>





# <意見シート>

**今の問題**

- 30~40代 行き来不便 午前が不便
- 通、時間と関係なく不便
- 団体の予約の仕方よく知らない
- 本が足りない

**これからのサービス**

- 2人3人で乗車は得意な人、遠慮して乗らない人が多いため乗車率を上げる
- 乗車率を上げてこき解決できる体験がほしい
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 団体の予約の仕方よく知らない
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**今の問題**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**これからのサービス**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**今の問題**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**これからのサービス**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**今の問題**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**これからのサービス**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**今の問題**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**これからのサービス**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**今の問題**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**これからのサービス**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**今の問題**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**これからのサービス**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**今の問題**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上

**これからのサービス**

- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上
- 乗車率を上げるための乗車率の向上